

実践教育訓練研究協会 組込みシステム分科会

IoT・AI・ロボット関連技術などに関する事例討論会

1. はじめに

現在、日本では、ソサエティ 5.0 が提唱されています。その、第4次産業革命によって、新しい価値やサービスが次々と創出され、人々に豊かさをもたらすとされています。また、ドイツでは Industrie4.0 (I4.0) が提唱され、IoT 技術を製造業に適用した Smart Factory の実現が今後の重要な技術のひとつになるとして注目されています。

能力開発においても、生産性向上をキーワードに、IoT、AI、ロボット関連技術などへの取り組みをより盛んにする必要があります。今回、本分科会の関連企業、会員が、どのような取り組みをしているのかを、情報提供していただき、参加者相互の情報、意見交換をおこない、今後の能力開発、分科会活動の糧になればと考えております。

2. 日時

2018年7月7日(土) 13:00 ~ 8日(日) 12:00

3. 場所

小牧勤労センター (HP: <http://www.komaki-kinrou.com/>)

〒485-0822 愛知県小牧市上末2 2 3 3 - 2

※前回のご案内の場所と変更がありましたのでご注意ください。**駐車場はあります。**



4. プログラム

2018年7月7日（土）

13:00 ～13:10	はじめに
13:10 ～13:55	<p>枝打ちロボットの開発及び、若手エンジニア育成に向けた取り組み</p> <p style="text-align: right;">イー・バレイ株式会社 山下 誠治</p> <p>分科会事務局情報：（※就職指導や、組込制御関連の教材を検討している先生方にお勧め） 本年度は、全国の大学、能開大中心に求人活動を行っています。ポリテクセンターからの企業実習生受入れや、若手の人材育成にも積極的に行っている企業であり、ロボット開発や組込み制御、電子回路設計を専門に行っています。是非、具体的にどのような若手育成の取り組みを行っているのか非常に興味深いです。また採用の際、大学生、能開大生、どのようなところに期待をしているのか是非ご質問していただければと思います。</p>
13:55 ～14:40	<p>コミュニケーションロボットの開発経験について</p> <p style="text-align: right;">株式会社電算システム 平井 大樹</p> <p>分科会事務局情報：（※学校広報担当者にお勧め） 能開大修了の社員の方が発表いたします。コミュニケーションロボットとは具体的にどのようなロボットなのか、どのような技術が使われているのか、開発の経緯や開発の苦労話などお聞きしたいです。修了生ですので、能開大での教育訓練が、就職後どのようなことで実際役に立っているかを生の声をヒヤリングできるチャンスです。</p>
15:00 ～15:45	<p>建設/製造業における BIM-IoT の利用</p> <p style="text-align: right;">レッドスタックジャパン株式会社 望月 亮治</p> <p>分科会事務局情報（※IoTの教材を購入及び開発しようとしている先生にお勧め） IoTが着目されておりますが、実際具体的に現場ではどのようなモノを使い、どんなことを行っているのか、非常に興味があります。また、人材育成においてどのような IoT 技術の教育及び教材が必要なのか、企業からの立場で是非ご提示し、先生方と議論をしていただければと思います。 建設業界への BIM(Building Information Modeling：建築系 3D データ)の普及に伴い、建設業界だけではなく製造業などにおいても BIM と IoT を利用した「デジタルツイン」に興味を持たれています。 こういった事例を紹介しつつ、こういった人材や開発チームが求められているかをお話して頂きたいと思います。</p>
15:45 ～16:30	<p>競技会に向けたライントレーサ製作の報告</p> <p style="text-align: right;">島根職業能力開発短期大学校 青木 祐作</p> <p>分科会事務局情報（※教材開発している企業様お勧め） 近年のマイクロマウスは驚くスピードでゴールまで達成します。学生にどのような指導を行っているのか非常に興味深い発表だと思います。特に若手・中堅層の能開大の先生は、今何を考えて、どんなことを目標としているのか、志も踏まえて是非議論をお願いしたいと思います。そのお考えが、企業の方を交え、次世代の人材育成に兆しがあるのか、どう影響するのかを、是非議論して頂ければと思っております。</p>
16:30 ～17:00	意見交換

2018年7月8日(日)

9:10 ～9:55	生産ロボットシステムコースの取り組み状況 <p style="text-align: right;">北陸職業能力開発大学校 浅井 英史</p> 分科会事務局情報(※ロボットコースについて興味ある学校広報関係者、就職採用関係の企業様お勧め) 本年度はより九州能開大、東海能開大、北陸能開大の3校の応用課程に 生産ロボットシステムコース が新設されました。具体的にどのような人材育成を行い、また 地元高校 にはどのような影響があるのか非常に興味深いところです。是非、実際にやられている先生は、何が大変なのか率直な意見交換をお願いできればと思います。また、企業からの視点で、ロボットシステムコースが今後さらに発展するためには、何が必要なのか是非議論をお願いできればと思います
9:55 ～10:40	生産性向上を意識した職業訓練教材の試み <p style="text-align: right;">ポリテクセンター中部 下釜 洋一</p> 分科会事務局情報(※教材開発企業様、今後教材を見直そうと思っている先生お勧め) 現在、活用している教材や企業との共同研究結果を改めて分析し、もし今後IoTやAIなどを新たに組み込んだ場合、生産性向上が可能かどうかを検討しました。是非、皆様と 生産性向上 をキーワードにもう一度、過去の教材、今やっている訓練や実習を振り返り、今後の教材発展について議論できればと思います。
10:40 ～11:25	四国能開大のAI、IoTに関する取り組みと今後について <p style="text-align: right;">四国職業能力開発大学校 玉井 瑞又</p> 分科会事務局情報(※AI・IoTのセミナー企画を考えている先生、教材開発を行っている企業様お勧め) 昨年度は、AIのセミナーを新規に立ち上げ、本年も AI, IoTのセミナー を立ち上げております。AIの教材は具体的にどのようなことを行っているのか是非勉強してみたいです。生産ロボットシステムコースのカリキュラムに反映できることがないか、地方センターで AIの新規セミナー展開 を行う場合の題材として何が必要なのか是非議論して頂ければと思います。
11:25 ～12:00	意見交換

5. 懇親会

1日目の発表会終了後、懇親会を行います。詳細は以下になりますので、参加される方は7/4(水)までにメールにて事務局にご連絡ください。

場所 未定

時間 18:00～20:00

会費 未定

6. 宿泊

小牧勤労センターの宿泊施設の部屋(個室)を10部屋借りていますので、ご利用される方は6/29(金)までにメールにて事務局にご連絡ください。

(※宿泊の予約は先着順で行います。部屋数に限りがありますので、ご了承のほどよろしくお願ひします。)

7. 連絡先

実践教育訓練研究協会 組込みシステム分科会 jissen.sub.esys@gmail.com

当企画にご参加される方は6/29(金)までに事務局にご連絡ください。

実践教育訓練研究会 組込みシステム分科会
事務局 岩永健太、下釜洋一